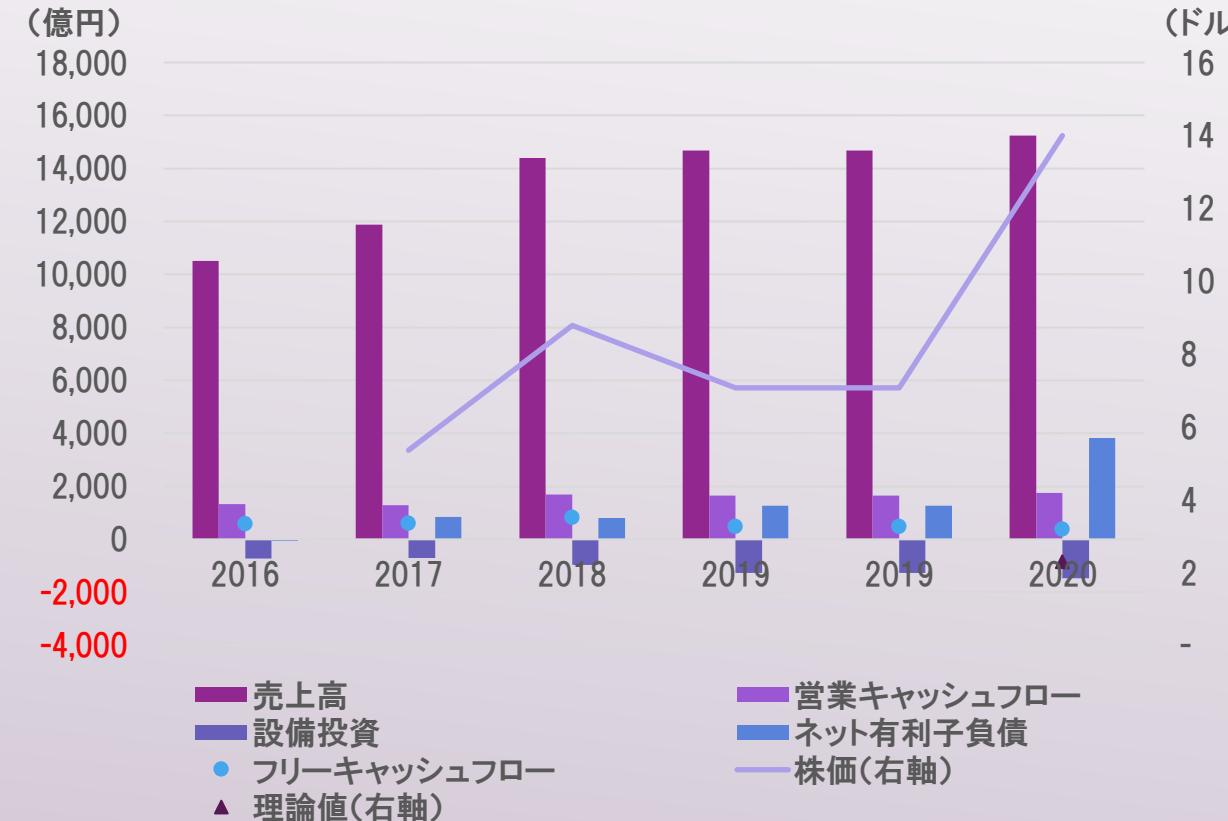


日本電産は、小型精密、自動車用、業務用、産業用モーター、機械用モーター、電子・光学部品、その他関連製品の開発・製造・販売を行っている。日本電産、日本電産エレクトロニクス、日本電産シンガポール、日本電産香港、日本電産サンキュー、日本電産コバル、日本電産テクノモーター、日本電産モーター、日本電産モータースアンドアクチュエーター、その他。日本電産には、ハードディスクドライブ(HDD)モーター、小型モーター、車載製品を開発・販売する日本電産が含まれる。日本電産エレクトロニクスタイランドには、日本電産エレクトロニクスタイランド社およびその子会社が含まれている。HDD用モーターの製造・販売も行っている。日本電産シンガポールセグメントには、日本電産USホールディングスとその南北アメリカ、アジア、ヨーロッパの子会社が含まれている。その主な製品には、家庭用電化製品、商用および工業製品が含まれる。日本電産モータースアンドアクチュエーターズセグメントには、日本電産モーターズアンドアクチュエーターズ(ドイツ)GmbHと、ヨーロッパ、日本、アジア、および南北アメリカの子会社が含まれる。自動車製品の製造・販売を行っている。その他のセグメントには日本電産グローバルサービスが含まれる。同社は1973年7月23日に長森重信と神戸浩によって設立され、日本の京都に本社を置いている。



※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したもの。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。

M&A 2019-10-31

日本電産は、本日、取締役会がオムロン株式会社(以下「オムロン」)からオムロンオートモーティブエレクトロニクス株式会社(以下「オムロンオートモーティブエレクトロニクス」という。)を取得する決議を承認したと発表した(「株式取得」)。これに伴い、日本電産は2019年4月16日(日本時間)に株式購入契約を締結し、本株式交換契約に基づき、オムロンオートモーティブエレクトロニクスの全株式(取得後の所有株式数:10万株、議決権数:100,000、所有権:100%)、およびオムロンおよびオムロンオートモーティブエレクトロニクスが直接および間接的に所有するOAXのすべての株式を含む対象外の子会社のすべての株式子会社及び対象海外事業の買収)は1,000億円(1)を見込んでおり、2019年10月末頃にクロージング予想。

日付	時間	ニュース
2020/05/16 -		村田も日本電産も成長を確信、電子部品業界の「アフターコロナ」シリオ(ニュースイッチ)
2020/05/16 -		子どもの送迎、通勤、通学、荷物の多い買い物、暮らしを支えてくれる電動アシスト自転車のおすすめ12選
2020/05/16 -		防爆モーター市場2020の洞察と展望-東芝、ABB、シーメンス、WEG、Regal Beloit、Hyosung、Nidec
2020/05/15 -		電子部品増益1社のみ 8社今期最終、車向け不振
2020/05/15 -		【人事】ミクシィ、取締役候補者および監査役候補者を選任 日本電産でCFOも務めた吉松加雄氏が社外取締役に内定 Social Game Info
2020/05/15 -		「新型コロナウイルス 緊急事態宣言一部解除で求められること」(時論公論)
2020/05/14 -		大学キャンパスに工場や企業研究所の建設構想 日本電産の永守会長、運営する京都先端大で(京都新聞)

N評: N

フリーキャッシュフローは売上高の2.1%と低く、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの12.4倍と高いため最低評価。株価は上昇しており14ドル。予想一株当たり利益をもとに計算した理論値は2ドル。